

● 雪道は不安がいっぱい！

今年も山陰地方の場所によっては大雪に見舞われています。

2月7日の午後から、出雲地方は突然のドカ雪によりあっという間に40cmほど積り、山陰道も閉鎖になるほどでした。

その日午後から私は、松江営業所に積み替え保管されているSオイルの原料である廃油を、大型タンクローリーに積み込み午後3時半に出雲へ向けて出発しました。

山陰道が大雪による通行止めのため、通行する車輦は国道9号へ迂回させられ、また、夕方の退社時間も重なり大渋滞を起こしていました。宍道町まで進んだところ、T字路の交差点内を左折してきた大型トレーラーの駆動輪が深雪にはまり込み、立ち往生しました。

トレーラーのドライバーさんが、私が乗る大型タンクローリーで、牽引をして欲しいと、ワイヤーロープを準備されました。

私の周りのドライバーの方々に牽引する旨を伝え車の移動をして頂いたのち、大型トレーラーを脱出させることが出来ました。

斐川町まで進むと歩道が大雪のため歩けないので、車道を歩く人々もあり歩行者にも迷惑な大雪でした。本社出雲に到着したのは、午後11時半。約8時間の移動となりました。



車が埋もれるほど積もった雪

今回の大雪で感じたのは、ワイヤーロープ又は牽引ロープ、軽量スコップ等を車輦に積んでおけば“いざという時”役に立つのだと思いました。

弊社でも、このような突発的な天災によってお客様にご迷惑をおかけしないように、日頃の備えを怠らずに防災管理を徹底してゆこうと再認識致しました。

今後もまだまだ雪が降ると思われます。みなさんも自家用車にスコップや手袋などの、緊急用機材を準備しておいてはいかがでしょうか。

